

プロジェクト報告書

団体名 自立援助ホーム 島添ホーム

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

設備修繕事業 (洗濯物干し場の壁張り及び屋根(トタン)の張替工事)

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

当ホームは、建物の西側と東側に屋根を設置して雨の日でも洗濯物が干せるようにしてあります。主に木材で基礎と枠を作り、屋根にはトタンを使用していますが年月が経ち老朽化により、木材の腐食や木材やトタンを固定する金具に錆が見られるなど、十分な強度が確保できていない状況があります。また、トタンに穴が空いている部分もあり、そこから雨漏りも生じています。

ホームは、高台にあるため、雨風も強く、干している衣類などが飛ばされることもあり、台風時には、毎回ロープや針金などで補強し対策をとっていますが今後の台風などに備え取り換えたいと考えています。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

基礎と枠の木材の取り換え、固定器具とトタンの張り替えを行いました。

建物の東側に設置してある洗濯物干し場は、風が強くと衣類なども飛ばされるため、風よけとして、トタンで壁の取り付けを行いました。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

老朽化により木材が腐食し、木材とトタンを固定する金具も錆が目立ち、強度が弱い箇所もありましたが、木材やトタン、金具などを取り換える事で強度が増し、安全性の確保ができました。

これまでは台風接近に伴い、毎回ロープや針金で補強していましたが、強度が増した事でその必要はなくなり、職員の負担も軽減されました。利用者も雨の日でも洗濯物が干せるようになり、より生活がしやすくなりました。

また、壁(トタンを使用)を取り付けたことで、強風で洗濯物が飛ばされる事はなくなり、大雨による水溜りや枯葉で洗濯物干し場が汚れる等の問題も改善する事ができました。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

運営資金が厳しく、十分な環境整備ができていない部分もありますが、今回助成金を頂き、以前から課題となっていた洗濯物干し場の修繕をする事ができました。

徐々に住環境を整えていく事で、利用者の安心と安全を確保する事ができ、より生活がしやすくなっています。生活のしやすさは利用者の安定につながり、その安定は仕事への意欲や喜びに繋がっています。

今回のプロジェクトについて、利用者からの感謝の言葉も多く聞かれ、職員も衛生面での支援もしやすくなりました。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし



①



②



③

建物東側（ ① ② ③ ）

干し場壁張り

屋根張り替え

建物西側（ ④ ⑤ ）

屋根張り替え

※東側は雨の日にも干せるようになったので、利用者も大喜びしています。

ちなみに……

写真は25年度のプロジェクトで購入したカメラを使用しています。今でも大活躍しています。



④



⑤